

■ 平成 15 年度 催物案内

天野裕夫(あまのひろお)展クロスアート坂倉新平(さかくらしんぺい)展

2003 年 4 月 10 日(木曜)から 5 月 20 日(火曜)

岐阜県ゆかりの作家を、様々な視点にてクロスさせながら紹介していく新シリーズ。第 1 回目の今回は、絵画と彫刻の分野から、描くことの喜びに魅せられた画家・坂倉新平と、ものづくりとして確かな足取りを見せてきた彫刻家・天野裕夫を紹介します。

第 57 回岐阜県美術展

一般部：5 月 31 日から 6 月 8 日

青年部：6 月 12 日から 15 日

少年部：6 月 19 日から 22 日

一般部：日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・グラフィックデザインの 7 部門からなる公募展

青年部：絵画・デザイン・彫刻・書道・写真の 5 部門からなる公募展

少年部：絵画・デザイン、書写の 2 部門からなる公募展

からワイルドスミス絵本の世界から「おとぎの国のファンタジア」展

2003 年 7 月 5 日(土曜)から 7 月 27 日(日曜)

絵本作家ブライアン・ワイルドスミス(イギリス、1930 年生まれ)は、現代における絵本画家の最高峰の一人。その作品は色彩豊かで、やさしいヒューマニズムに彩られています。絵本原画、ポスター、絵本など約 300 点を紹介します。

パピエ逍遥世界の巨匠 水彩素描展

2003 年 8 月 9 日(土曜)から 9 月 15 日(月曜・祝日)

アーカンソー・アーツ・センター(アメリカ合衆国)が所蔵する 16 世紀から現代までの西洋美術の巨匠たちによる水彩、素描作品約 100 点で構成。水彩や素描は、それ自体が独立した作品として魅力にあふれています。主な出品作家はレンブラント、ルーベンス、セザンヌ、ゴッホ、ドガ、ピカソ、マチスなど。

「日本のわざと美」展—重要無形文化財とそれを支える人々—

2003 年 9 月 23 日(火曜・祝日)から 10 月 19 日(日曜)

重要無形文化財保持者、いわゆる「人間国宝」の人々と作品を紹介する展覧会です。現代に生きる日本の伝統的な「わざ」の美を、その技法を支える人々と作品に焦点をあてて紹介します。文化庁との共催です。

参加してエンジョイ—岐阜県美術館 所蔵品特別展—

2003年10月28日(火曜)から12月14日(日曜)

岐阜県美術館は作品収集において、現代美術のジャンルにも力を入れてきました。この展覧会は、現代美術のアクティブな可能性に注目しつつ、より広い範囲で、教育普及的な催し物を様々に加味して、現代美術に楽しく接する機会をもたらそうとするものです。

第2回^{えんくう}円空大賞展

2004年1月10日(土曜)から3月7日(日曜)

岐阜県ゆかりの江戸時代の修行僧「円空」。その円空の精神を彷彿とさせる芸術家を顕彰することにより、岐阜の文化を振興し広く発信していこうと、岐阜県では「円空大賞」が選定されました。この展覧会では、円空大賞の第2回受賞者の優れた成果を紹介します。